

江の川谷住郷地区河川改修事業の効果について

島根県江津市谷住郷地区は、昭和47年7月豪雨により日雨量277mmを記録し、208戸の浸水被害が発生し、その後も昭和58年7月、昭和60年7月、平成11年6月など度々洪水による被害を受けています。

そこで、本川の築堤や支川小谷川の排水を行う河川トンネルの整備を行い、平成18年5月に治水対策を完了しました。

平成18年7月豪雨では、日雨量167mm、時間最大雨量41mmを記録しましたが、河川改修事業が完了したことにより浸水被害が減少し、**家屋の浸水被害は発生しませんでした。**



H18.7豪雨は、S58.7豪雨を上回る降雨を記録したが、家屋浸水被害無し

●過去の主な浸水被害



昭和47年7月洪水

昭和58年7月洪水

●平成18年5月 整備完了

